

教育ニュース

VOL1

2022. 5. 20

レベルⅣ研修「問題解決技法 業務改善」を実施しました

まず、講義で「QCの考え方、進め方」を学びました。そして、グループワークでは、研修生が事前に考えてきた病棟の問題の中から1つ問題を選定し、特性要因図を作成し真因の把握を行いました。

研修生からでてきた問題

- ・看護必要度が適切に評価できていない
- ・15時の環境整備が実施できていない
- ・小児の点滴再固定時に、抜針してしまったり、水泡形成している
- ・個別性のある看護計画が立案できていない etc...

業務改善にむけてテーマを決め真因を見つけて取り組んでいきたい。

グループワークで取り組んだ問題 『清潔ケアができていない』



やり方はわかったけど、むずかしいな～。スタッフを巻き込んで問題解決できるように取り組みたい。

グループワークの結果、問題がなぜ起こったのか、要因（原因）を広い視野で洗い出すことが難しい事に気づきました。そして真因を把握することが大切であることが分かりました。研修の中で、真因にはたどり着きませんでした。考え方は学ぶことができました。今後、自部署で業務改善に取り組みますが、レベルⅣの研修生が取り組めるテーマの選定、現状の把握、真因の把握等、1つ1つの手順を丁寧に実施できるよう指導をお願いいたします。また病棟全体で取り組めるよう協力をお願いいたします。

